

薫風

～緑新たに風も薫れり～



発行元 東京都立大崎高等学校全日制課程 〒142-0042 品川区豊町2-1-7

キーワードは『疑問視する心』

校長 豊岡 耕一郎

今なお世界中に深刻な影響を与え続けている新型コロナウイルスですが、新しい生活様式の中で少しずつ日常生活が戻りつつあります。学校も再開に向けて動き始めました。私も、毎朝皆さんの元気な顔を拝見することが、何よりもうれしく感じています。やはり学校というところは、皆さんが勉強に部活にと元気よく活動している様子があつてこそ存在価値があると改めて認識しました。部活動も先週から始動しました。体育館が空調工事で使えず、筋トレが中心となる部活動もありますが、仲間と一緒に汗を流す喜びを、顧問とともにかみしめているところです。来週からは、いよいよ全員登校になります。クラスの仲間と一緒に学校生活を送れる喜びを皆で共有しましょう。この困難な状況を共に経験し、乗り越えようとしている仲間として、お互い励ましあいながら共に歩んでいきましょう。まずは目先の期末考査です、体調を整えて、しっかりと準備をして臨んでください。そして、再び学校が休校とならないためにも、今まで以上に皆さん一人一人が感染防止に努めてください。皆さんのちょっとした気遣いと協力で、安心・安全な学校生活が送れます。よろしくお願いします。



さて今年度皆さんに考えてもらいたいことは、『疑問視する心』を持つということです。疑問視する心とは、見聞きしたことに対して、「え、それって本当なの？」と疑問に思い、実際に調べて正しく読み解く力です。今回の新型コロナウイルス感染症のように、人は正体がわからないことや過去に経験したことの無い状況において、不安から情報の真偽を確かめずに信じてしまう傾向があります。不安な時ほど冷静に、以下のことを考えながら対応してほしいと思います。

① 1つの情報源を鵜呑みにしないこと

情報には、事実や客観データに基づいた報告と人の意見が混在している場合がよくあります。情報の出どころが、信頼できる専門家の意見なのか、憶測なのかを読み取る必要があります。また、ネットはもちろん新聞やテレビなどのメディアによる報道も注意が必要です。同じ情報に対して、各メディアの伝え方や伝えたい事は異なりますから、複数比べてみることも重要です。

② 即断しないこと

その情報が正しいかどうかの結論をすぐ出す必要はありません。考え方を固めてしまう前にいろいろな見方の情報を吸収してください。同様に、人の意見に対してもすぐ否定するのではなく、こういった見方もあるとあって一緒に考える姿勢が大切です。

③ 反対意見をあえて探すこと

検索しても、自分の興味関心のある情報や意見にしか興味を示さない傾向があります。考え方が偏らないようにあえて反対意見にも注目しましょう。メディアも反対意見をちゃんと取り上げているかどうか、その信頼性にも繋がります。

それでも、どれだけ調べても考えてもわからないことはあります。そういったとき、最後は人（仲間）を信じるのが大切です。皆さんが、世の中に流されることなく物事の本質を見抜く目と考えをしっかりと身に着け、信頼できる仲間とともに、生き抜いていけることを願っています。